



巻頭のことば 「福沢諭吉の七つの心訓」

村瀬 祐男 理事長

以前から修身・道徳に関する話を述べてきましたが、ここでもう一つ紹介させていただきます。慶應義塾大学創立者の福沢諭吉には七つの心訓（しんくん）という教えがあります。それは、「一つ、世の中で一番樂しくて立派なことは、一生涯を貫く仕事を持つことである。一つ、世の中で一番寂しいことは、する仕事のないことである。一つ、世の中で一番尊いことは、人の為に奉仕し、決して恩に着せないことである。一つ、世の中で一番美しいことは、すべてのものに愛情をもつことである。一つ、世の中で一番醜いことは、他人の生活を羨むことである。一つ、世の中で一番惨めなことは、人間としての教養のないことである。一つ、世の中で一番哀しいことは、嘘をつくことである。」の7項目です。

S E F が目指す「現役時代の経験を生かし、する仕事があり、社会に役立ち、教養を深める」ことはこの心訓の中心をなす教えに沿ったものであるように感じています。

8月度理事会より

1、事務局長業務代行に係わる件

萩原理事の都合により暫くの間、S E F の運営に支障を来たさない範囲で石田理事が事務局長業務を代行する事としました。

2、環境事業部新規事業の件

長年の営業活動が実り、し尿処理設備の設計建設管理支援業務を受注する事となりました。

合わせて環境管理組合向け講師派遣の案件も受けました。（下記事業報告参照）

3、報告事項

（1）総会後の官庁向け書類手続完了の報告

（2）新規登録会員 5名の紹介

（3）マレーシア向けコンサルティング業務完了報告
 （4）N C L活動報告、他

事業報告 「環境事業部会」発足と初受注の件

担当役員 加固理事

6月のS E F事業部会再編で新たに発足した「環境事業部会」は、「環境衛生施設」の専門家集団として長年の経験を踏まえた技術及び運営管理の両面より官公庁への支援・助成業務を主たる事業分野として活動を開始し、この8月に嬉しい初仕事を請け負いました。

現在、（財）日本環境衛生センターよりA衛生組合向け「汚泥発酵処理施設の設計及び建設監理」支援業務、K清掃組合より「ISO幹部研修講義」を請負い、業務・作業を開始したところです。

これを機に専門技術者不在がちな官公庁・自治体等へのサポートがより一層進み、将来的には所謂「技術顧問団」の末端に加わり支援・助成が出来ればと担当会員一同で夢を描いています。

SEF サロン

開催案内

第45回 8月27日開催（於 有楽町 La Stella）

第46回 S E F サロン案内

テーマ「あなたは奴隸を何人使っていますか？ - 人類の動力開発史とエネルギー消費」

開催日時 9月24日（水）18時～
 開催場所 有楽町 La Stella

講師 中村 宗和氏（元千代田化工常務、鳥取大学副学長）

演題「エネルギーと環境問題の未来

人類は石器時代の慎ましやかな生活から逐次自分以外の動力を使用する工夫を重ねて生活の充実を図ってきました。人力（0.16馬力相当）

地球、日本は大丈夫か？」

動物（牛馬）自然（風力、水力）機械（エンジン、タービン等）と発展し動力源一単位では12000年の間に1000万倍にもなってきました。

講師 竹内哲夫 氏

現在の一般家庭での動力源（自動車、家電等）をエネルギー計算で人力換算すると何と700名の奴隸を抱えている事に相当するそうです。

（元東電副社長、日本原燃社長）

一方生活の便利さとは反面エネルギーの大量消費と資源枯渇問題、地球環境問題等新たな問題と向き合わざるを得ない時代に突入しています。

・CO₂による地球温暖化とは

・新エネ、原子力は大丈夫か

等の課題についてお話を頂きます。
 ご期待下さい。

会員動向 7、8月度

新規に登録会員5名の方々をを迎えました。入会を歓迎します。

9月1日現在の在籍者

塩屋俊樹さん－得意分野：IT技術

正会員 32名

平林 浩さん－ : IT技術

登録会員 31名

田中 淳さん－ : 圧力機器の設計及び研究・開発

賛助会員 3社

山岡勝己さん－ : 回転機械の設計・製造・営業

内田恒夫さん－ : 樹脂プラントの設計・建設・運転・保守